

那覇西 LEGEND

校長便り " Go for Win "



普通科2年生修学旅行(東京&千葉)

1月13日(火)～16日(金)の日程で、本校普通科2年生が修学旅行に行ってきました。今年度は212名の生徒が参加し、昨年度の206名を大きく上回っています。初日には、10の大学に分かれて系列ごとの各大学を巡り、その後は様々なゼミテーマの下、大学生とのワークショップを行いました。2日目は東京での自主研修、3日目は東京ディズニーランド(シー)、最終日は浅草(スカイツリー等)と充実した時間を過ごしました。4日間の日程の中でも体調を崩す生徒もほとんどなく、那覇西高生としての「品格」を持って過ごしてくれたということです。

一生に一度の修学旅行での経験を、3年生になって是非とも那覇西の為に活かし、二大行事を引っ張つけていく最上級生となることを大いに期待しています。団長の前原教頭を含め、企画運営して頂いた2学年主任の正樹先生、引率して頂いた6名の担任の先生方(龍之介、美幸、清龍、貴子、秀二、綾子)、本当にお疲れ様でした。



【素敵なお土産】



宮城真んさんが「校長先生が最後の年だから」ということで、私へのお土産を個人的に持ってきてくださいました。涙が止まらなく、嬉しかったです！ありがとうございます！那覇西は本当に素晴らしい生徒が育っています！！



体育科3年生 卒業研究発表会

1月23日(金)に本校体育館で体育科3年生による「スポーツ総合演習卒業研究発表会」が開催されました。19のグループに分かれ、所属している部活動ごとに様々なテーマを設定し、仮説検証型を基にした素晴らしい発表でした。質疑応答も本校体育科だけではなく、招待した中部商業生涯スポーツ科の生徒の皆さんからも活発に行われ、有意義な発表会となりました。「那覇西LEGEND」の素晴らしい3年生です！指導して頂いた信勝先生、誠先生、そして素晴らしい講評をして頂いた敏裕先生、本当にありがとうございました。



【性・エイズ講話】

12月16日(火)に本校体育館で「性・エイズ講話」を実施しました。講師に助産師・思春期保険相談士である古澤さや夏先生をお招きし、性について真っ直ぐな視点で話して頂きました。私(校長)の高校時代と違って、現在は性についても率直な言葉で、分かりやすく話されており、とても聴いていて勉強になる講話でした。思春期の生徒たち誰もが興味関心を抱く話題を、本当にありのままに伝えて頂いたと思います。性は、繊細でありながらとても大事なテーマですので、那覇西高生も真摯に向き合い、しっかりと学んでいって欲しいと思います。講和後には嘉手納悠くんが素晴らしいお礼をしてくれました。企画運営して頂いた友里江先生も本当にありがとうございました！



女子駅伝部&男子サッカー部への激励・支援について(お礼)



今年度も昨年度同様に、女子駅伝部と男子サッカー部の全国大会への派遣に対し、多くの方々から多大なるご支援を頂きました。女子駅伝部では、比嘉良雄様を代表とする県内駅伝関係有志の皆様、関西地区(京都・大阪)沖縄県人会様(大会前日の滞在先ホテルでの激励式には高体連の名幸会長、県スポ協の渡嘉敷会長からも激励のお言葉を頂きました。)、株式会社郷建設様、男子サッカー部では、県内4つのテレビ局様(NHK、OTV、RBC、QAB)、県内各紙様(琉球新報、沖縄タイムス)、帝人ヘルスケア株式会社様、株式会社明治様、日経教育グループ様、琉球海運様をはじめ、多くの方々からの物心両面での激励やご支援を頂きました。学校長として心より厚く御礼申し上げます。感謝の気持ちを決して忘れることなく、これからも更なる高みの「那覇西LEGEND」を目指して選手一同しっかりと精進致します。本当にありがとうございました。



＝那覇西高等学校 合唱コンクール＝

| | | |
|--------------|---------|------------|
| 音楽の喜納大斗先生 | 金賞 | 1年2組 |
| が、音楽クラスの成果 | 銀賞 | 1年6組 |
| 発表の場として校内合 | 銅賞 | 1年7・8組 |
| 唱コンクールを、今年 | | 長間音愛(1年2組) |
| 度も12月15日(月)に | | 中村隼空(1年6組) |
| 1年生5クラス(普通科 | 最優秀指揮者賞 | |
| &国際人文科)、2年生 | | 川満綾菜(1年2組) |
| 1クラス(体育科)の音 | 最優秀伴奏者賞 | |

楽選択の生徒の為に開催してくれました。今回は本校隣のともかぜ振興会館を使用させて頂き、これまでよりも鑑賞環境の良い場所での開催となりました。審査員にも

金賞の1年2組



本校職員の他、金城中学校音楽教諭の池間路子先生をお招きし、

講評もして頂きました。普段の音楽の授業で培った合唱の成果を披露してくれると共にクラスが一致団結して歌うことでの絆もしっかりと見せてくれたと思います。締めには参加者全員でBEGINの「涙そうそう」を大合唱して見事なエンディングを飾ってくれました。企画運営して頂いた大斗先生、本当にありがとうございました。今後も毎年開催の継続行事になってくれればいいな！



学生かりゆしデザインコンテストでの快挙！



「学生かりゆしデザインコンテスト2025」において、本校3年生の山尾優さんが、「ファッショントレーナークラブ琉球賞」を受賞しました。家庭総合のホームプロジェクトの一環として取り組み、本校から多くの生徒が応募しました。応募総数4,488作品(本校からは192作品応募)から、グランプリに次ぐ金賞相当の特別賞の1つとして受賞しました。本当に素晴らしい快挙です！ビジネス部門での作品で、タイトルは「やちむん」、唐草模様をメインにやちむんが持つあたたかみが感じられるデザインにしたそうです。とても素晴らしいかりゆしとなっており、可能ならば着てみたいくらいです。優、見事なデザインだ！応募までの窓口となってくれた貴子先生、千恵先生も本当にありがとうございました！



校長室の清掃、ありがとう、3年5組！

令和7年度は、3年5組の生徒たちが校長室の清掃を1年間してくれました。いつもいろいろなことを話してくれたみんな、とても楽しかったよ！清掃してくれた5組の生徒全員に感謝！本当に素晴らしい生徒たちでした！



沖縄こども未来プロジェクトへの寄付

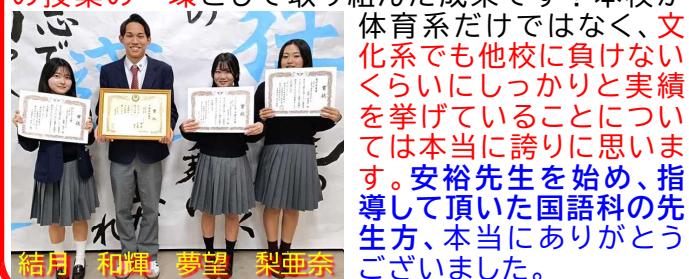
11月に行われた学園祭では、3年生全クラスバザーを実施しましたが、1組・6組・7組の3クラスの売り上げである約25万円を「沖縄こども未来プロジェクト」に寄付しました。その贈呈式が12月24日(水)に校長室で執り行われ、プロジェクトの代表である沖縄タイムス会長の武富和彦様へ3クラスの代表生徒から贈呈をしました。本校の学園祭での取組が貧困で苦しむ子どもたちへの支援と笑顔に繋がってくれればと思います。3年生のみんな、本当に



ありがとう！みんなのそうした支援を心から誇りに思うぞ！窓口となってくれた安裕先生、本当にありがとうございました！

新聞感想文コンクール

琉球新報社主催「第15回しんぶん感想文コンクール」において、本校が二年連続の「学校賞」を、そして最高賞である「県知事賞」も二年連続で前山和輝くんが、そして3位相当の「東洋水産賞」「ぬちまーす賞」「フコク生命沖縄支社賞」に當間梨亞奈さん、座霸結月さん、仲与志夢望さんがそれぞれ受賞しました。奨励賞と入選を含め、本校3年生の計8名が受賞となっており、3年生の国語セミナーの授業の一環として取り組んだ成果です！本校が



体育系だけではなく、文化系でも他校に負けないくらいにしっかりと実績を挙げていることについては本当に誇りに思います。安裕先生を始め、指導して頂いた国語科の先生方、本当にありがとうございました。

Music for Your Pleasure (今月の音楽)

☆ダウランド『涙のパヴァーヌ(ラクリメ)』☆



ダウランドは、16世紀にイギリスで活躍した作曲家・リュート奏者です。この「涙のパヴァーヌ」は当時の欧洲で、群を抜いて有名かつ演奏された楽曲で、現代で言うところのミリオンセラーを誇る曲でした。憂鬱の芸術の巨匠と言われたダウランドならではの「侘び寂び」を感じさせる楽曲で、リュート特有の枯れたしなやかな響きが何とも言えない音空間を広げます。音楽そのものは静かに時を刻むように流れ、当時のヨーロッパの人々の悲哀や悲恋を見事に表現した楽曲と言えるでしょう。人生の振り返りを促しながら、心の奥底に強く訴えかけてくるこの旋律は、古今のあらゆる楽曲の中でもとりわけ感動的です。ポップス界の大御所スティングをはじめ、多くのミュージシャンがダウランドへのオマージュを捧げる曲を書いており、この美しくも儂く悲しみを奏でる音楽が時代を超えて生き続けております。